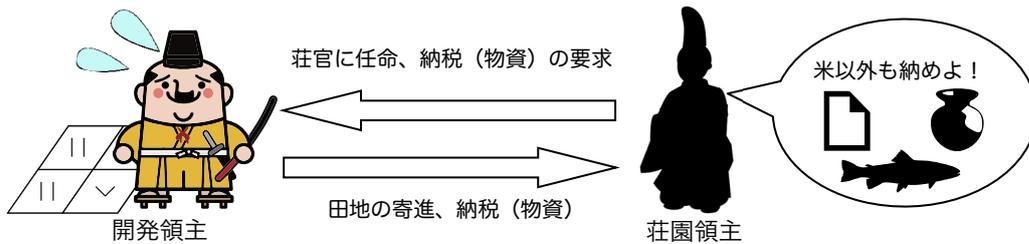


# 社会の変化と問題

朝廷の衰退、荘園公領制の発展が進んだ鎌倉時代には、社会に様々な変化が生じた。物資調達のために各地で市場が開かれ、物流の円滑化を目的に、都のみであった貨幣経済が各地で普及した。物々交換は最早通用せず、誰もが貨幣を求めた。武士も例外ではない。武士は貨幣経済の渦に巻き込まれ、やがて窮乏の一途を辿る。

## ○ 鎌倉時代の社会

### ● 物流の変化



田地で入手不可な物は調達する必要あり

(1) \_\_\_\_\_ が交通の要所や寺社の門前に開かれた。

⇒月に3度開かれる (i) である (2) \_\_\_\_\_ が見られた。

+

京都・奈良・鎌倉には、今日の常設店のような (3) \_\_\_\_\_ があった。

◇(3) …商品を「見せる」に由来し、後に転じて「店」と呼称

誰かが中央から地方へ物資を運ぶ必要あり

中央・地方間の物流を担う行商人が登場した。

⇒港・河川の要所には、船による水上輸送業者 (4) \_\_\_\_\_ が登場し、

荘園から徴収した年貢の輸送や保管にもあたった。



図1 市のある日(上)・ない日(下)

### ● 手工業の変化

平安時代後半から、技術者集団は民間で活躍しはじめた。

⇒同業者同士で (5) \_\_\_\_\_ という団体を組織し、活動地域などを決め合った。

⇒神社・朝廷に奉仕することで特権を得た (5) も存在し、

神社と結んだ (5) を神人、朝廷と結んだ (5) を供御人と呼んだ。

◇(5) …閉鎖的で新規加入に厳しいため、後に戦国大名は楽座でこれを解体

### ● 農業の変化

(6) \_\_\_\_\_ 農具や耕作に牛馬の畜力を使う (7) \_\_\_\_\_ の普及に加え、

夏季に米を、冬季に麦を育てる (8) \_\_\_\_\_ が西日本で普及した。

⇒消耗した地力 (ちりよく) を回復させるため、肥料が必要になった。

⇒刈った草を敷く (9) \_\_\_\_\_ や、草木を灰にした (10) \_\_\_\_\_ という肥料で、

消耗した地力を回復した。

◇鎌倉時代に多収穫米である 大唐米 (だいたうまい) が輸入され、室町時代に西国で普及

◇油 (灯油) の原料になる (11) \_\_\_\_\_ などを栽培



図2 荏胡麻の葉と油

## ●貨幣流通の変化

物の取引が盛んになると、地方にも貨幣経済が浸透した。

- 貨幣が大量に必要だが、<sup>(12)</sup> \_\_\_\_\_ の鑄造以来、日本で貨幣鑄造はなかった。  
 ⇒日宋貿易で輸入した<sup>(13)</sup> \_\_\_\_\_ を日本の貨幣のように利用した。

①高額の資金が必要 ②大量の貨幣の持ち運び大変

- ①<sup>(14)</sup> \_\_\_\_\_ という高利貸業者が登場  
 ②現金を手形（割符）で代用する<sup>(15)</sup> \_\_\_\_\_ を利用



図3 女性に金を貸す借上（右）



図4 割符（右）

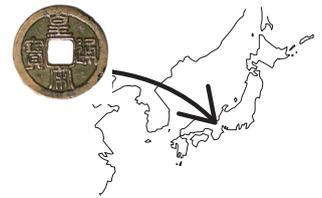


図2 宋銭の輸入

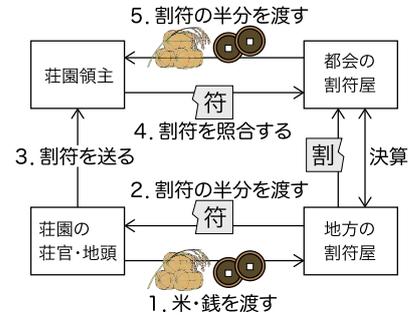


図5 為替の仕組み

## ○幕府の動揺

### ●御家人の窮乏

次の①～③の理由で、多くの御家人は窮乏した。

- ①借金までして奮闘した蒙古襲来で新たな土地獲得なし  
 ②<sup>(16)</sup> \_\_\_\_\_ 相続による田地の細分化  
 ③貨幣経済の発展に巻き込まれたこと  
 ◇<sup>(17)</sup> \_\_\_\_\_ …一代に限り所有を認め、死後は惣領に返す田地（②対策）  
 ◇女性は、相続が減らされたり一期分にされたりし、地位が低下（②対策）

<③はどういうことか！？>

荘園領主が年貢などの負担を銅銭で納める<sup>(18)</sup> \_\_\_\_\_ を要求した。

→しかし、御家人の収入は田地からの現物収入である。

→御家人は貨幣調達のために、田地を売買・質入れた。

⇒姑息な手段のため、御家人は収入源（田地）の消滅で窮乏した。

1297年、<sup>(19)</sup> \_\_\_\_\_ 発布

…買い手は売却後 **20年**未満の田地を御家人に返却

…執権<sup>(20)</sup> \_\_\_\_\_ の時に出された法令

⇒効果は一時的でかえって経済が混乱し、幕府は御家人からの信用を失った。

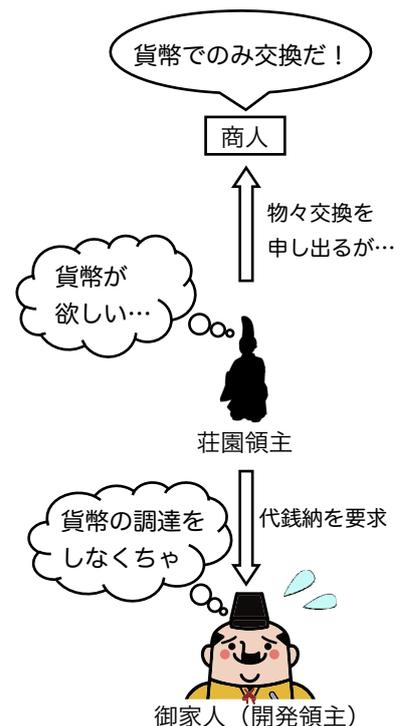


図6 貨幣経済による窮乏

### ●幕府滅亡の兆し

土地を失った武士や蒙古襲来で恩賞を得られなかった御家人の一部は、幕府や荘園領主の支配に武力で抵抗し、<sup>(21)</sup> \_\_\_\_\_ と呼ばれた。

対策のために得宗専制政治が強化されたが、反発を強めただけだった。

⇒このような不満は幕府滅亡の要因となった。



図7 悪党